

新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加しています

基本的な感染対策の考え方

マスクの着用

個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本とします。ただし、以下のような場合には注意しましょう。

周囲の方に、感染を広げないために

医療機関・高齢者施設などを訪問するときや、通勤ラッシュなどで混雑した電車・バスに乗車するときはマスクを着用しましょう。

ご自身を感染から守るために

高齢者や基礎疾患を有する方・妊婦など、重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行くときはマスクの着用が効果的です。

手洗いなどの手指衛生・換気

新型コロナウイルスの特徴を踏まえた基本的感染対策として、手洗いや手指の消毒・換気が引き続き有効です。エアコンを使用しているときも、こまめな換気を心掛けましょう。

「三つの密」の回避、人と人との距離の確保

流行期において、高齢者など重症化リスクの高い方は、換気の悪い場所や、不特定多数の人がいるような混雑した場所、近接した会話を避けましょう。避けられない場合はマスク着用が有効です。

問 健康増進課 ☎381・9053

ID 1029486

7月25日 夏休み学校給食センター見学会・試食会

千鳥学校給食センターで、市内在住の小学生とその家族を対象に見学会・試食会を開催しました。

この催しは、ふだん食べている学校給食の調理場の見学や調理疑似体験などを通して、食の大切さを理解してもらうために行っています。

まずは試食会用の給食を調理しているところを窓から見学。皆さん使用しているお鍋の大きさや食材の量に驚いていました。調理疑似体験では、別の調理場へ移動して調理の流れの説明のあと、大きなお鍋をかき回したり、給食を入れて運ぶコンテナをトラックに積み込んだりする体験をしました。学校がある日は4000人以上の給食を作



り、さらに各学校分、各クラス分と分けていくため、不足がないように数の確認は複数の職員で行います。

また、栄養士による食育の授業もありました。給食の献立は、栄養やおいしく食べてもらうことはもちろん、季節ごとの行事食や食材の地産地消も考えて作っています。

見学会のあとはできたての給食を試食。鶏肉の照り焼き、豚汁、フルーツポンチなど、彩りもきれいなメニューでした。

バランスよくいろいろなものを食べることが、体を作ります。新学期の給食もしっかり食べてくださいね。



7月31日 P R盆踊りを行いました

新浦安駅前広場ステージでP R盆踊りが行われました。4年ぶりの開催となる納涼盆踊り大会。今回は、浦安市自治会連合会が設立60周年ということで、記念の盆踊り大会でもあります。

新浦安駅前広場ステージでP R盆踊りを彩ったのは、浦安市婦人の会連合会の皆さん。新浦安駅を行き交う皆さんに盆踊りをはじめチラシ配り、呼びかけなどで盆踊り大会をP Rしていました。



8月2日 夏休み企画展「もっと知りたいふるさと浦安」



7月22日から8月20日まで、郷土博物館で、夏休み企画展「もっと知りたいふるさと浦安」を開催しています。

この企画展では、昨年の「ふるさと浦安作品展」の入賞作品や、学芸員が選んだ鉄鋼団地などの浦安に関する資料を展示しています。

子どもたちの力作が並ぶ、夏休み企画展「もっと知りたいふるさと浦安」。ぜひ体感しに来てください。



8月7日 浦安市平和使節団が広島市で平和記念式典に参列しました

8月4日から7日の4日間、市立中学校の生徒18人で構成された浦安市平和使節団が広島市を訪問しました。

使節団の皆さんは、8月6日に行われた平和記念式典へ参列し、市民の皆さんからの千羽鶴を献納したほか、被爆体験朗読会やヒロシマ青少年平和の集いへの参加、平和記念資料館の見学などを行いました。

参加した団員は「実際に体験することで、より身近に平和について考えることができた」「式典にさまざまな方々が参列されていて、忘れてはいけない歴史だと感じた」と思いを語ってくれました。

